

町に元気を。

第4号

令和3年1月発行

発行:牛山もとき後援会 発行責任者:中島幸孝
〒399-0214 富士見町落合 9984-209
TEL:090-5443-1243

富士見町議会議員

牛山もとき

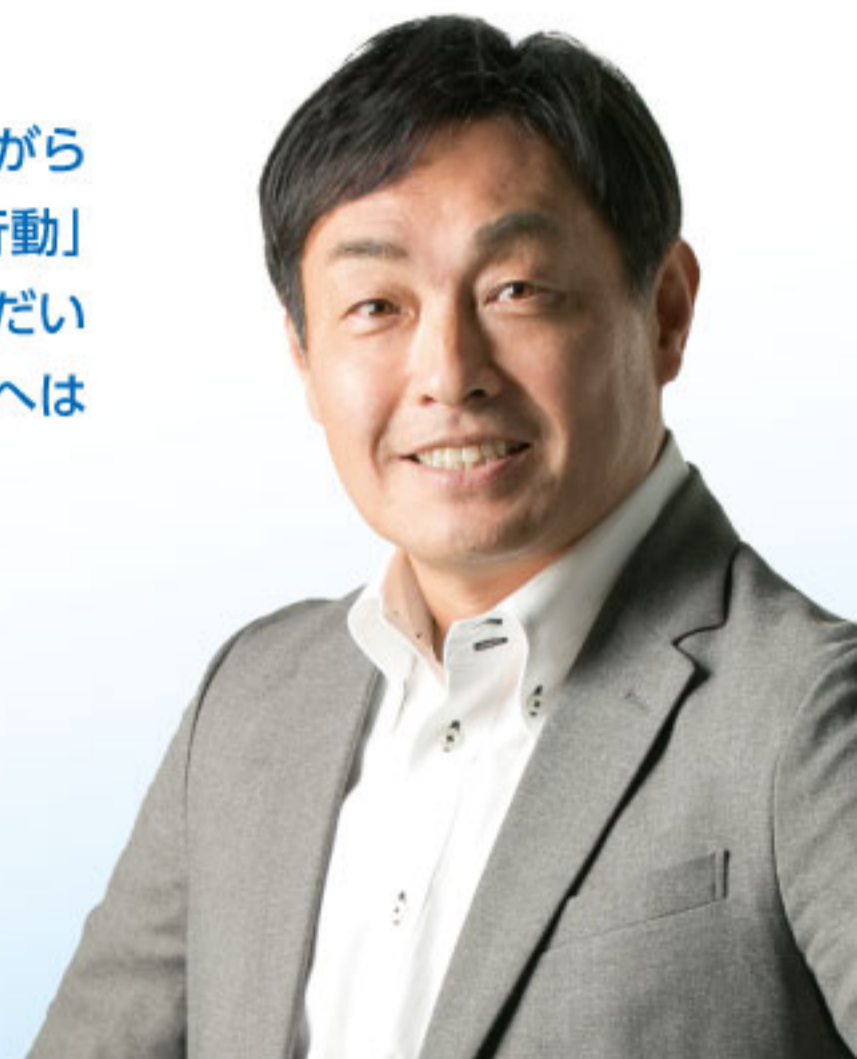
やる気、元気、もとき!の活動だより

みなさんこんにちは。町議会議員牛山基樹です。

新型コロナウイルス感染症については、町内においても長引く脅威におびえながらも、町民の協力をいただいて窮屈な生活を受け入れ「感染しない、感染させない行動」に更に取り組みられています。また社会インフラを支えるために、懸命にご努力いただいているすべての皆様、医療従事者をはじめ、福祉関係者、行政職員、事業者の方々へは心より感謝申し上げます。

出口が見えない新型コロナウイルス感染症拡大が、社会経済活動のみならず私たちの心の潤いまでも衰退させております。新型コロナ感染拡大が建設的で良好な人間関係構築に大きな溝をつくらぬことを心から願っております。

引き続き感染防止対策と地域経済回復の両立に、地域の皆様の声をお聞きして全力で取り組んでまいります所存でございます。



町民の目線

新型コロナ感染症防止の観点から、大勢の方と一緒に意見交換や議員活動報告会が開くことができていません。残念に思いますが少数の声や小さな声でもお伺いして聴いています。ご意見ご要望をお気軽にお寄せください!!



是々非々

立場にとらわれず
良いことは良い、悪いことは悪いと
判断するということ。

臨時会議の補正予算は、賛成ありきではありません。平らな水面に一石を投じると、それは波紋となります。新しい風が吹けば今まで平らだった水面にはざわつきが生まれやがて風波となります。波が立体的に動くことで初めて光と影が見えてくるものです。議会の活性化もまさにそれでいいのではないのでしょうか。町を良くしたいという思いは同じ、前向きな侃々諤々の議論が地方議会の活性化には必要ですね。

8月発行の「活動だより」から半年が経ち第4号を迎えています。その間には第510回議会定例会9月3日～18日、第511回臨時会10月5日、第512回議会定例会12月3日～15日が行われました。

アフターコロナを乗り越え、持続可能な社会のために



- ❖ 『思いやり』『共感』そして『知恵』が新しい価値を創ります。心と心は密に。
- ❖ 議員、行政に求められる「SDGs」の考え方は、『繋がりのある視点、重なりあう視点』ですね。
- ❖ コロナ後の社会づくりの『カギ』は、ただ単に元の経済や生活に戻るのではなく『グリーン・リカバリー』にあります。
- ❖ 10年後の『元気な町の姿』は、未来を見据えた『現在の取り組み』で決まります。

詳細につきましては、
「議会だより」または「議会事務局
ホームページ」をご覧ください。

QRコードで簡単アクセス▶▶▶



皆さんの「困った」を自分ごとに…
ご意見ご要望をお気軽にお寄せ下さい!!

FAX 0266-62-7434

メール g zr01224@gmail.com

第511回議会臨時会では

議案第2号 令和2年度 富士見町一般会計補正予算(第7号)について話しあわれました。内容としては下記の内容の歳出について補正するものです。

405.4万円	1	450万円	2	25万円	3	3,500万円	4	1,500万円	5
子育て世帯インフルエンザ予防接種助成事業		インフルエンザ予防接種振興券利用事業 事業者・町民応援振興券を利用して予防接種を受けた場合の補助金		飲食店デリバリー応援事業		攻めの誘客事業 富士見パノラマ、高原リゾートの施設借り上げの追加分(山梨県民、6市町村民への無料開放。利用実績の2/3を町が支払う)		工業オンライン展示会事業 Webサイトの構築、コンテンツPRの広告宣伝の委託料	

私は、議員の中でただ一人反対を示しました。その理由は、**①**について子育て世代に限定するのではなく**全町民に対して予防接種の機会を作る助成事業であるべき。**

④についてはコロナ対策の緊急対策(国からの地方創生臨時交付金)事業を、**一般財源を使って継続させることは、新型コロナの影響で地方税減収が来年度の歳入で見込まれる中、総合的な効果を事業検証した後で慎重に行うべき。**という理由からです。

③、⑤については私も積極的に町に提案していたのですが、複合的に判断して反対としました。

行政の事業はPlan(予算)⇒Do(執行)で終わりがちですが、

次のCheck(検証)はとても大事なことです。検証によってはじめて次のAction(見直し)に繋がり、必要であればもっと大胆な戦略的継続もあれば、縮小や改善点が見えてきます。

また**議会運営についても**当日の朝に議案提出がなされ、数時間後には採決が行われたことに対し、丁寧な議会運営を議長と議会運営委員会に求め**改善を提案**しました。

厳しく査定される当初予算とは対照的に、補正予算は規模が膨らみやすい傾向があります。**臨時会議における一般会計補正予算**こそ、賛成ありきではなく『きちんと丁寧に』時間をかけて審議し行われるべきではないかと考えています。(どんな時でも町民の声を十分に聴く時間が必要です)。



【一般質問】1期2年目の視点「遠」「近」

詳細は2月1日発行議会だよりにも記載があります

「遠」未来の富士見町の戦略、「近」身近な町の課題。この2つのテーマで毎回臨んでいます。

令和2年度 9月議会

質問1 新しい日常を地方の再生につなげる機会にするための、ウィズコロナ、アフターコロナの戦略的な社会の構築について

暮らし方が大きく変化するなかでの移住定住促進には、ありきたりの施策ではなく現状の把握と分析が必要です。そしてそこから移住希望者が求める「子育て」「仕事づくり」「学びの環境」「働き方」など、**個々のニーズに合った支援がセツト**されなければ魅力の発信に繋がりません。

令和2年度 12月議会

質問1 グリーン社会、アフターコロナの社会と経済の立て直しをどう考えるのか

社会的課題の対応や経済復興にはただ戻るのではなく、世界共通の**「新しいものさしSDGs」**の観点から、環境や温暖化対策、地域強靱化に繋げていくことが大事ですね。

質問2 コロナの影響による出生数減少に対策はあるか

不安の解消を進め**伴走型の支援**で、温かみのある連携がいまこそ大切です。人口減少の対策は新しい命に寄り添う**安心の構築**からです。

【その他の主な活動】町民と心を一つに、切れ目なく迅速に

富士見を元気にしよう 縄文ハロウィンウィーク

町民の皆さんや事業者さん、商工会で町民・事業者応援振興券を活用していただき、地域経済の活性化、元気づくりキャンペーンを郷土の誇り『縄文・井戸尻』をテーマに開催しました。

諏訪湖周・八ヶ岳山麓トライアスロン大会の成功に向けて

諏訪6市町村を横断してひとつになる。地域を元気にする活動を応援しています。



3月4日から3月定例会議が始まります。一般質問は8日、9日9時からになります(予定)。10日11日は予算審査特別委員会が開催されます。健全な町の発展には、町民の町政への関心が必要です。感染防止対策をお願いしながらになりますが、議会の傍聴にご参加ください。